

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画は、より具体的な内容を増やし、ADLの問題点だけでなく、生活歴や特技などを活かしたプラス面からのアプローチも望みたい。	入居者のプラス面が活かせるケアプランが作成出来るようになる。	①従来のケアプラン作成方法の見直しを行う。 ②改めて各入居者の生活歴や特技の情報をまとめケアプランに盛り込んでいく。 ③外部研修等に参加し、そこで得たケアプラン作成のノウハウを勉強会等で職員に伝達共有していく。	12ヶ月
2	2	立地条件から地域との交流は難しい面もあるが、地域住民や学校との交流、地域ボランティアの受け入れなど、さらなる交流が望まれる。	地域住民との交流がさらに増える。	①都南地域包括センター管轄内のグループホーム4施設との連携を深め、ボランティアや催し物等の情報交換を行い、受け入れや参加に努める。 ②自治会の方や地域包括支援センターの方に催し物など地域の情報を戴き、出来るだけ参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。